

日下議員（公明党）

令和4年12月12日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）医療的ケア児の通学支援について

本県においても、家族の付き添いなしで医療的ケア児が学校へ通えるよう、スクールバスに看護師を同乗させるなどの何らかの通学支援をしていくべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

医療的ケア児の通学支援につきましては、県が令和4年1月から3月にかけて実施した調査結果からも、保護者の付添いによる負担の軽減が強く求められているものと認識しております。

このため、保護者のニーズの高い通学時の負担軽減策について、安全性を十分に確保した方法の検討が必要であると考えております。

具体的には、保護者に代わって安全に医療的ケアを実施する看護師の確保の在り方や医療的ケア児が通学するための車両の確保の在り方などの課題の整理が必要と考えております。

県教育委員会といたしましては、引き続き、関係機関と連携して適切な支援策の検討を進めてまいります。